

競技注意事項

各校引率教諭は、競技の招集開始時刻までに受付を済ませること。教員の受付がないとき、選手は競技に参加できない。また、受付は1日ずつ行わなければならない。

- 1 本大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって実施する。
スタート動作における競技規則については、国内適用で競技をおこなう。

2 ナンバーカード（ビブス）について

- (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。走高跳、棒高跳は胸または背につけるだけでよい。
走幅跳、三段跳は胸につけるだけでよい。
- (2) トラック競技については、すべて腰ナンバーカードを使用する。招集所で受け取り、右腰のやや後方に数字がよく確認できるように取り付けること。競技終了後は、直ちに返却すること。

3 ウォーミングアップ場について

- (1) 本競技場での練習は、大会準備に支障のない範囲で可とする。ただし、競技時間のNo. 3までの種目とし、1日目は9：45、2日目は9：15までとする。それ以降の種目については北陸上競技場で行うこと。
- (2) 本競技場での練習においては、器具類は使用できない。
- (3) 本大会に参加していない選手の本競技場、北陸上競技場での練習は一切認めない。
- (4) 北陸上競技場及びレクリエーション広場での投擲練習は禁止とする。

4 招集について

- (1) 招集所は正面スタンド下、100mスタート付近競技者ホールに設ける。
- (2) 招集時間は、トラック競技は競技開始40分前から始め、開始20分前、フィールド競技は競技開始50分前から始め、開始30分前で完了する。ただし、男子棒高跳は90分前から始め、70分前に完了、女子棒高跳については、80分前から始め、60分前に完了とする。
- (3) 招集時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。

5 レーン順・試技順について

- (1) トラック競技の走路順およびフィールド競技の試技順序は、すべてプログラム記載どおりに行う。

6 トラック競技の次ラウンドへの進出決定について

- (1) トラック競技のプラスアルファの決定について、同記録が出た場合は、写真判定主任が0.001秒の実時間を判定して決定する。それでも決定できないときは抽選を行う。
- (2) トラック競技の準決勝・決勝進出者の発表は、アナウンスで行うと共に招集所にも掲示する。

7 競技について

(1) トラック競技について

- ① すべて写真判定装置を使用する。
- ② リレー競技のオーダー用紙提出については、予選・決勝とも招集完了時間の1時間前とする。
- ③ 男子5000mWはスタート後**30分**、女子5000mWはスタート後**33分**が経過した時点で競技を打ち切る。

(2) フィールド競技について

- ① フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
- ② 三段跳びの踏切板は、男子**12m**、女子**10m**で行う。

(3) ハンマー投と5000mWにおいて、下記の記録をクリアしていない選手はプログラムに記載されているが本大会には出場できない。

男子	ハンマー投	33m以上
	5000mW	28分以内
女子	ハンマー投	23m以上
	5000mW	33分以内

8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方

※天候等の状況により変更することがある。

(男子) 走高跳 **練習 (1m65、1m80)**

1m70 1m75 1m80 1m85 以後3cmずつ

棒高跳 **練習 (3m50、4m00、4m50)**

3m60 3m70 以後10cmずつ

(女子) 走高跳 **練習 (1m35、1m50)**

1m40 1m45 1m50 1m55 以後3cmずつ

棒高跳 **練習 (2m10、2m70、3m30)**

2m20 2m40 2m60 以後10cmずつ

9 競技用器具について

- (1) 使用器具は、原則として競技場備え付けのものを使用する。
- (2) 「ポール」及び「やり」は私物を使用してもよい。私物を使用する場合には検査を行い、「やり」については一括借り上げし、参加競技者間で共有できるものとする。なお、検査については次のとおりとする。

検査時間 招集開始1時間前から**招集開始時刻**まで。

検査場所 ポール : 現地

やり : 南側器具庫 (フィニッシュライン付近)

10 競技靴について（競技規則第143条2・3・4・5・6参照）

- (1) トラック・フィールド共スパイクのピンは長さ9mm以下を使用すること。ただし、走高跳・やり投は12mm以下のものを使用すること。

11 表彰について

- (1) 各種目の得点は、1位6点、2位5点、・・・・・・6位1点とする。
- (2) 男女総合は、6位まで表彰する。
- (3) 男女、トラックの部、フィールドの部それぞれ3位まで表彰する。
- (4) 各種目6位までの入賞者は賞状授与する。入賞者は成績発表後、本部表彰室にて各自で受け取ること。

12 東海新人大会の申込みについて

- (1) この大会の各種目6位までの入賞者に参加資格が与えられる。ただし、その中で辞退者が出た場合は繰り上げて資格を与えられることとし、各種目6名まで出場権を得ることができる。
- (2) 東海大会参加資格を得た学校については、規定の参加申込書に必要事項を記入し、そのコピーを競技会終了時まで東海大会申し込み係へ提出すること。また、原本に校長印を押し、参加費を添えて、**10月3日（水）12：00必着**で、必要書類・参加料等を添えて下記まで申し込むこと。

【申込先】

〒460-0007 名古屋市中区新栄1-49-10

愛知県高等学校体育連盟 陸上競技専門部 宛

TEL：052-251-8115

13 その他注意事項

- (1) 競技中のけが等については応急処置を行うが、その後は各学校で対処すること。
- (2) 応援について
 - ① 応援はスタンドで行い、本部席や競技場内には入らないこと。
 - ② メガホン等を使用した集団応援およびメインスタンドでの集団応援は禁止とする。
 - ③ 競技の進行に支障をきたすような集団での応援は禁止とする。
- (3) 更衣室のロッカーは使用してもよいが、鍵は必ず毎日返却をすること。
- (4) テント・シートについては、指定された場所に設置をすること。また、荷物については競技終了後必ず持ち帰ること。
- (5) 競技場及び付近の環境美化に努め、ごみは必ず持ち帰ること。

清掃当番校

9月29日（土） 愛知・名城大附

30日（日） 名東・名古屋南

- (6) 競技場周辺での練習については、一般の方の迷惑になるような行動は慎むこと。具体的には、山崎川周辺道路での集団でのランニングは認めない。
- (7) 国体に選ばれた選手についてはオープン参加とする。

*** 写真・ビデオの撮影について**

(1) 生徒たちのため、競技会における写真・ビデオ撮影についてご理解とご協力をお願いいたします。

観客席からの撮影制限について

- ◆観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。
 - ・各種目のスタート後方
 - ・走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳の助走後方・着地前方
 - ・走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）
- ◆保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。
- ◆選手がスターティングブロックの足あわせをしたり、試技を待っていたりする間や、体を動かしているなど準備の行動の撮影は禁止します。
- ◆他者に著しく迷惑をかける行為と主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡をとらせていただきます。